

岡山県立精研高等学校 創立七十周年記念 芸術鑑賞会

大蔵流

# 狂言

演目

昆布売 (こぶうり)  
千鳥 (ちどり)

日時 平成十七年 六月 八日 (水)

午後一時十分～三時三十分 (午後十二時三十分開場)

場所 井原市民会館



昆布売（こぶうり）

大名／田賀屋 夙生

昆布屋／島田 洋海

後見／芳田 泰朗

京へ登る大名が、供を連れずに自分自身で持つて来た太刀を、道中で適当な者を見付けて持たそうと考える。街道の辻で待っていると、そこへ商売で京へ登る昆布屋が通りかかる。大名は好都合と、持たたがたいという昆布屋に無



理に太刀を持たそうとする。昆布屋は色々と理由を付けて断るが、終に、太刀で切られそうになって、昆布屋は是非無く太刀を持つが、大名の油断を見てその太刀で大名を脅し、街道の大勢の通行人の前で昆布を売る真似をさせ、序でに、その頃、京都の都で流行の「平家節」や「小唄節」・「踊り節」で昆布を売らせる。

太刀が武士を強くさせているのであって、武士である人間が強いのではないことを痛烈に批判し、下克上の社会を描写・風刺している狂言である。現代にも通じる所があつて面白い。

狂言的な所は、大名が屈辱的な仕方で黜られ、終には三様の節で昆布を売られるにもかかわらず、その内に段々と当時の流行の歌謡を楽しみ出して踊り出す所など、当時の大名のおおらかさを見出すことができる。

祝言性を持った狂言の名残が最後の部分に見られるのも面白い。

大名の愚鈍さに対して、昆布屋の利発さが下克上の息吹を感じさせて面白い。

千鳥（ちどり）

太郎冠者／木村正雄

主人／芳田泰朗

酒屋亭主／柳本勝海

後見／高野明子

貧乏な癖に横柄な主人は、殊の外の酒好きである。出入りの酒屋にはおびただしい借金があるが、今日も亦、太郎冠者に代金を渡さず、その未払いの溜まっていく酒屋へ酒を取りにやる。太郎冠者は、取って来た酒の最初は汝に飲ませてやると言われ、酒屋へ出掛け、酒屋の亭主を相手に、行つてもいない尾張の津島祭りの話をしながら、隙あらば酒を取って帰ろうとする、太郎冠者の努力が面白い。

尾張の津島祭は、「提灯祭」、「舟祭」、「川祭」、「車楽祭」、「天王祭」とも呼ばれ、『東海道名所図絵』には、「津島祭は毎年六月十五日也。車楽五輛、山車五輛を船に乗せて囃立るなり。十四日宵宮にはこれに提灯を数百掲げて蟻の這ふまでも見え、水面にかがやきて風景斜ならず。賑はしき事は京の祇園会に四条河原の夕涼をひとつに見るが如し。尾州に於ての奇観なり。」と書かれている。

一種の芸尽くしの狂言で、太郎冠者と酒屋の亭主との息のあった物語の運びが見所である。



## 出演者プロフィール



### 木村正雄（きむらまさお）

- ◎大蔵流狂言師、重要文化財総合指定保持者。
- ◎京都大学留学生センター講師。
- ◎父（狂言師木村政一）及び十一世茂山千五郎に師事。
- ◎京都大学文学部卒業。
- ◎狂言普及、啓蒙に力を入れ、新作狂言 26 作創る。

#### 《西暦足跡》

- 1929年 狂言師木村政一の長男として京都で生まれる。
- 1932年 『以呂波』のシテにて初舞台。
- 1969年 「七笑会」にて『花子』を抜く。
- 1972年 「双の会」にて『三番三』を抜く。
- 1974年 「双の会」にて『釣狐』を抜く。
- 1975年 大阪文化祭奨励賞を受賞。
- 1976年 日本能楽会（重要無形文化財指定）会員となる。



### 田賀屋夙生（たがやはやお）

- ◎大蔵流狂言師、（社団法人）能楽協会会員。
- ◎横浜国立大学経済学部卒業。
- ◎岡山県芸術文化賞選考委員。

#### 《西暦足跡》

- 1946年 笠岡市に生まれる。
- 1980年 四世茂山千作（人間国宝）に師事。  
現在、十三世茂山千五郎師に師事。
- 1981年 能『田村』の間（アイ）で初舞台。
- 1989年 （社団法人）能楽協会会員、大蔵流狂言師範となる。
- 1996年 『釣狐』を抜く。
- 2002年 福武文化奨励賞受賞、岡山きもの文化人表彰。



### 柳本勝海（やなぎもとかつみ）

- 1989年 同志社大学に入学と同時に、同狂言研究会に入部、  
木村正雄師に師事。  
『口真似』の主人で初舞台。
- 2001年 十三世茂山千五郎師に師事、京都能楽養成会に入会。  
家業の農業に励むと同時に、狂言も修行中。



### 島田洋海（しまだひろみ）

- ◎京都能楽養成会会員。
- 1976年 狂言師田賀屋夙生の次男として笠岡市生まれる。  
幼少時から狂言に親しみ、父及び四世茂山千作師に指導を受ける。
- 2002年 1月から十三世茂山千五郎の内弟子として修行中。



### 高野明子（たかのあきこ）

- 1991年 京都大学入学と同時に、同狂言研究会に入部、  
木村正雄師に師事。
- 1991年 『口真似』の主人で初舞台。  
既に、約 40 番組演じている。  
『ギャラリー・タカノ』の店主。



### 芳田泰朗（よしだやすあき）

- 1963年 同志社大学に入学と同時に、同狂言研究会に入部、  
木村正雄師に師事。
- 1963年 『三本柱』の三郎冠者で初舞台。
- 1995年 田賀屋夙生師に師事、毎年春秋に舞台発表  
(2004年3月岡山県立精研高校を定年退職。)

